



北村 あや子 区政ニュース

物価高騰対策区民1人4千円 子育て応援2万円

国の補正予算が成立したことを受け、荒川区では、12月25日に区議会緊急会議を開催し、補正予算案を審議し全会一致で可決しました。

「お米券配布？現金？それとも商品券？」区民の皆さんから荒川区はどうなるのかと問合せがありましたが、荒川区は、全区民1人4千円の現金を世帯ごとに振り込むことになりました。

全区民を対象にしている区の支給内容(2026年1月6日現在)	
千代田区	ギフトカード一人1万円
港区	みなとトクPAY一人1万円
台東区	現金一人5千円(非課税・均等割世帯には5千円加算)
墨田区	お米券・ギフトカード・QUOカードなどいずれかで1万円
品川区	ギフトカード一人5千円
目黒区	区内共通商品券一人5千円か電子ポイント3千円どちらか
大田区	現金一人5千円
足立区	現金一人1万円

国が各自治体に「重点支援地方交付金」を交付し、自治体毎に対象者や内容を決定し、自治体のやり方で給付することになっています。対象者を非課税世帯に絞る区や、自治体の一般財源で支給額を引き上げる区など様々です。

荒川区は、ほぼ国の交付金の範囲内で、区の持ち出しは事務費不足分の9千万円余だけです。

銀行情報を区が掴んでいる方には2月中のお知らせが届き、3月には銀行振込に。それ以外の方へのお知らせは3月過ぎになり振込は4月から。最終は7月までかかりそうです。あくまでも現在の予定です。

【問合せ】区民生活部区民課

電話番号:03-3802-3111(内線:3902)

政府の **物価高対応子育て応援手当** のご案内

対象児童1人につき2万円を1回限りで支給します！

荒川区も物価高騰対応子育て応援手当として、児童手当受給者(0歳から18歳)に対して児童1人につき2万円を支給します。原則として申請は不要で、児童手当支給の届出口座に振り込まれます。2月10日が児童手当支給日ですが、応援手当はそれ以降2月末までの振込になります。基本的には全国どこの自治体も同額ですが、世田谷区は区独自に1万円を加算します。

【問合せ】子育て支援課応援手当担当

電話番号:03-3802-3342

街の声



☆物価が高くて大変！よく買う「ちくわ」が細くなった。お正月のおもちも、おせちも高かった。区から4千円が現金で支給されるようですが、1回だけでは物価高対策とは言えない。➡物価高対策には、やはり消費税の減税が必要だと思いました。世界の116か国で実施されている付加価値税・消費税減税を日本でも実現させたいですね。

☆あらかわ遊園と歩道の間に自転車が放置されている(画像)。かごにゴミが入って放置状態。どうすればいい？➡道路や公園、駅前広場などの公共の場所に放置された自転車がある場合、条例に基づいて警告・撤去等の対応が行われています。お気づきの際は24時間対応の自転車対策コールセンター(03-4530-3832)へご連絡ください。今回は私が連絡を入れました。お気軽にご相談ください。



発行:日本共産党議員団 TEL:3802-4627 FAX:3806-9246 e-mail:arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所>

荒川区西尾久2-4-8-1階

TEL&FAX:3894-6668





二十歳のつどいが開催されました

成人の日にサンパール荒川で「二十歳のつどい」が行われました。2005年4月2日～2006年4月1日生まれの方(2,203人)が対象でした。実行委員会が用意したバルーンアート(画像)を入れて記念撮影する方も。成人年齢は18歳となりましたが、荒川区を含めほとんどの自治体で「20歳」を祝う集いが行われています。

子どものための小さな図書館「ミッカ」

葛飾区が官民共同事業で行う「絵と言葉のライブラリー ミッカ」。日本共産党荒川区議団で視察をしました。亀有駅前の商業施設リリオ館の7階にある施設です。

蔵書数は1万冊、児童書に限らず専門書もあります。①作りての内側から生まれたその人にしかない表現を感じる本。②正解を求めない本。③想いが形となり、モノとしての魅力を放っている本。この3点を基準に本が選ばれているそうです。

館内は大きく6つのエリアに分かれていました。あえて死角をつくり、好奇心を誘発する作り。「～してはいけません」などの禁止表示は一切ありません。空間をコントロールすることで禁止しないで済んでいるようです。



入館中、いつでも自由に使える劇場広場、色鉛筆などの文具がそろったアトリエ(左画像)、落ち着いた色彩のグリーンルームでは「スヌーズレン*」の取り組みもされています。

2024年度の入館者数は57,443人。年間パスポートの発行は約8,000枚とのことでした。土日祝日や長期休暇中は入場制限もされるほど人気の施設です。

*スヌーズレンとは 光・音・香り・触覚など五感に働きかける心地よい感覚刺激を提供し、リラクゼーションやコミュニケーションを促すオランダ発祥の活動・療法です。障害のある方だけでなく、高齢者や乳幼児など幅広い層に利用され、「探索」と「リラックス」を両立させることを目指します。



【絵と言葉のライブラリー ミッカ】

所在地:葛飾区亀有3-26-1リリオ館7階 電話:03-6662-4315

開館時間:10時～18時 アクセス:JR 常磐線亀有南口徒歩1分

休館日:月曜・第4木曜(祝日の場合は翌日)、年末年始、リリオ館店休日

亀有駅南口駅前再開発から30年・・・

ミッカの入るリリオ館は亀有駅南口の再開発事業で、1996年に竣工した建物。15年前イトーヨーカ堂が一部撤退を表明し、空いたフロアにミッカが設置されたということです。葛飾区議会では官民共同事業で行うミッカへの区の負担金(年間8300万円)が、議論のあるところ。再開発の穴埋めを区が行うことへの批判は当然です。

一方で、子どもの健やかな成長のための環境整備

は、基礎自治体の

仕事でもあります。今後どのようなかたちで運営として継続されていくのか。

酷暑が続く昨今、「室内で子どもたちが遊べる施設を」と、子どもたちや保護者からの要望が強くなります。荒川区議会でも、日本共産党を含め多くの議員が要望しています。荒川区の児童館事業を充実させていくことも大切ですね。ご意見をお寄せください。



日時:2月20日(金) 18:30～20:00

会場:北村あや子事務所

荒川区西尾久2-4-8 1階

TEL&FAX:03-3894-6668 要予約

職場のトラブル、相続や終活のこと...一人で悩まずお気軽に相談を。弁護士と北村が伺います。

